

町報

第129号

発行所 宮崎県門川町 門川町役場 電話01140番

印刷所 宮崎県門川町 藤印工 電話01143番

老人医療助成決議される

第3回定例町議会において

老人医療問題については、町といたしましては、かねがね検討を重ねて参つた次第であります。...

登録されている方 (一)国民健康保険や社会保険に加入されている方...

国民年金に 入り残されている 人はいませんか?

二十才以上ならば、必ず年金加入者です。二十才以上の日本の国民ならば、必ず、どの年金制度かに加入することになって...

児童手当明年一月より実施

十月一日より受付

児童手当制度については、初年度は五才未満児だけ、二年度は五才未満児だけ、三年目は五才未満児だけ...

地籍調査

西門川地区を実施

国土調査法に基づく地籍調査は昭和四十一年度、昭和四十二年度、昭和四十三年度...

町職員採用

次のとおり門川町職員採用初級試験を行ないます。...

一、試験職種、採用予定人員および受験資格 (1)試験職種および採用予定人員...

住民行政の 不平不満

行政管理局は、行政相談制度について、広く国民の理解と認識を深めるため、毎年行政相談週間を実施いたしております。

國体出場

中城広美君

わが国スポーツの祭典、秋の国民体育大会は本年で二十六回目、十月二十四日より六日間和歌山で開催される。

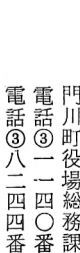
青年全国大会へ

岩佐誠君出場

県内青年の祭典とも言われる第二〇回宮崎県青年大会が、去る九月十八、十九日の両日、県営グラウンドを中心に開催され、本町からも二〇余名の青年選手が...

町営住宅入居者募集

町営住宅(橋ノ口団地)は昭和四十六年度町営住宅三十二戸建設中であり、六戸が完成の見込みであり、左記の要領により入居者を公募いたします。



戸籍 (その1) 門川町の姓

皆様も御承知のとおり現在戸籍法が公布され今年四月四日丁度百年目にあたります。そこでこれを機会に門川町にある姓の調査を実施しました結果ができましたのでお知らせいたします。又このことのみでなく常日頃皆様が届出(戸籍届等)をされる際に何が正しいのか又どうしてなんだろうとかという疑問についても少々述べてみたいと思います。

順位	姓	世帯数
1	黒木	310
2	金丸	167
3	河野	94
4	安高	68
5	奈甲	67
6	後藤	60
7	米吉	56
8	長水	50
9		48
10		45

オ何字姓がどれだけあるか
 あ、一字姓 二六姓
 い、二字姓 六九七姓
 う、三字姓 三五〇姓
 え、同姓の存在しない姓 三五三姓
 か、姓の頭文字はどういう字が多いか
 あ、松十八姓
 い、大十七姓
 う、小十六姓
 え、高十五姓
 お、川十三姓

行政区	姓の種類	多い姓	行政区	姓の種類	多い姓	行政区	姓の種類	多い姓	行政区	姓の種類	多い姓				
松	瀬	19	井野	内	102	金	丸	上	2	48	河	野	6	野	
三	ヶ	31	本	田	107	水	永	上	3	67	長	渡	山	6	野
上	井	58	黒	木	177	河	野	中	村	34	高	橋	山	6	野
大	内	32	金	丸	133	河	野	加	草	50	津	島	山	6	野
小	松	28	岩	井	127	金	丸	加	草	51	請	安	山	6	野
小	園	42	小	米	44	山	黒	加	草	49	安	請	山	6	野
城	屋	32	藤	丸	30	黒	姫	加	草	62	田	黒	山	6	野
中	竹	16	佐	藤	40	黒	日	加	草	52	黒	木	山	6	野
五	十	71	金	丸	65	黒	日	加	草	56	黒	木	山	6	野
南		111	金	丸	64	河	野	加	草	23	永	木	山	6	野

ケ、以上は門川町の姓だけを
 紹介してきましたが次に
 日本にはどんな姓名が存在
 するかを次であげてみまし
 たので失礼ですがお読みな
 をかして何字読めるか試
 してみてください。

☆衣裳一いぶくろ
 ☆六月一日うりはり
 ☆隠居一いんきよ
 ☆砂金一いさご
 ☆切手一きつて
 ☆一寸八分一かまつか
 ☆いーかながしら
 ☆良一うしとら
 ☆腰巻一こしまき
 ☆七寸五分一くつわた
 ☆目一さがみ
 ☆十八女一さがり
 ☆七五三一しめかけ
 ☆素直一そしめん
 ☆先生一せんじよう
 ☆煙草一たばこ
 ☆日一日一たそがれ
 ☆谷谷谷一たにたかべ
 ☆二月十九日一ひづめ
 ☆針金一はりかね
 ☆古一はれ
 ☆古米一ふるまい
 ☆浮気一うつけ
 ☆日本一にっぽん
 ☆時計一とけい
 ☆八一わかつ
 ☆車引一くるまひき
 ☆月見一やまひき
 ◎月の見える里には山は
 ない事からか?

公民館だより

宮崎県政三大基調の第一番に「人づくり」があげられております。人々とは立派な公民といふことです。私たちが一人一人は夫々家にあつて、又職場や地方自治体、国家、国際社会で、その一員を構成して行きます。それぞれの立場で協同生活を営むに必要で、知識、技術、態度を身に付けさせることを公民教育といふことです。ずつと以前は、各国とも自分の国だけの為になる国民を養成することが目的で国家的意識の強い公民教育が行なわれてきた。これではいけないという事になつて、いかなる社会の繁栄

にも役立つ公民の育成が叫ばれるようになり今日に至つております。宮崎県の「人づくり」もこれから述べようとする「公民館活動」も目的は同じで、まず自から立派な公民となり、次代をになう立派な公民を育成して行くことにあります。私たちは最近、学校教育、社会教育、社会体育などの言葉を聞き、聞きすることが以前より多くなつたやうです。国や県、市町村が社会教育の必要性に目覚めてきたのは事実で、予算が大巾増額されていることから増進されていくことが期待されます。では、社会教育とは一体どんなことかとなると大変

住民検診(レントゲン)を受けましょう

親子会、子ども会、老人会、青年集會、芸能研究(謡曲、詩吟、舞踊、歌唱) 体育活動、技術研修などさまざま、色々です。その中で交通安全研究会も時宜になつた大変立派な公民館活動です。城屋敷部落が、交通安全の願いをこめて「安全宣言」をしまし

又門川中学校が、PTA児童生徒一丸とする交通安全研究会公開に取り組んでい

我が国における結核の現状は多年にわたる関係者のたゆまぬ努力により、有病率は着実に減少してきてきたが、結核は減少しやうい状態にはなっていない。結核は、結核菌を媒介するもの

が、本町におきましては住民検診の受診率が県下でも最低の現状であります。この検診は御承知の通り無料で行なわれ、又、いづれの場所でも気軽に受診でき、皆様の健康を守るのには最も受診しやすい状態にて検診を行なつてい

この住民検診、一般住民の健康を守る検診を是非行なつて健康で明るい町にいたしまし

尚、部落での住民検診の日程は次のとおりです。

住民検診レントゲン撮影日程表

月日	曜	場	所	時	間	対	象	部	落
10月25日	月		店所	10.00	11.00	松	三	上	大
10月26日	火		商出	13.00	15.00	井	野	内	田
10月27日	水		農協	10.00	12.00	黒	木	金	丸
10月28日	木		川内	13.00	15.00	岩	井	小	米
10月29日	金		瀬川	9.00	11.00	藤	丸	佐	藤
11月1日	月		中瀬	12.00	14.00	金	丸	金	丸
11月2日	火		田村	13.00	15.00	金	丸	金	丸

海外派遣代表に米良キクエさん決まる

青少年活動及び婦人活動の指導者に海外の実情を視察研修させ、その国際的視野を広め、日本の姿を正しく理解させるとともに、本県の青少年活動及び婦人活動の指導者育成に資するため毎年県が行なっている海外派遣代表に本年は本町の米良キクエさんが決まりました。

この吉報は本人はもとより町当局でも知りませんでした。県の青少年対策室で

ごめい福を祈る

死亡者氏名 年令 住所

津島 三郎 80 加草

池田 フジ 84 中尾

小林 サト 72 下納屋

河野 マチ 77 上納屋

奈須 綾 38 東栄町

池田 春治 71 三ヶ瀬

原田 兵太郎 71 加草

河野 秀一 76 西栄町

黒木 ユキ 60 三ヶ瀬

安田 一勇 63 松川

新田 ツル 75 牧山

永田 文治 89 南郷

金丸 宝寿 86 東栄町

榎岡 良太郎 64 加草

松本 杉弥 90 南郷

高橋 シマ 90 南郷

渡辺 泰次 50 栄ヶ丘

戸籍の窓

ご結婚おめでとう

高橋 正昭 中ヶ丘

岩佐 清美 本町

山口 正義 本町

山崎 千代子 本町

右松 一徳 延岡市

柳澤 美千子 延岡市

9月1日現在

世帯数	人口		計
	男	女	
4,015	7,440	8,202	15,642
(4,000)	(7,418)	(8,153)	(15,571)

()内は前月です

香典返し

九月十五日は敬老の日で各老人クラブでも、それぞれの行事で大変楽しく一日をお過ごになられたことと思

一日でも長く、長生して戴くことは、子として、人として誰しも願うことですが、町内にも善良なお方がおられ、町老人ホームの皆様にも現金で御寄贈がございましたので、お礼の方々に文照会いたします。

老人ホームの皆様ごきげん如何々でございますか。明日は敬老の日でございますので、ここに少しお送り致しますので、カスターネットの一つでも買われてお使い下さいませ。

ではお元気であります様御祈り致します。一町民 十四日

香典返し 南郷 故黒木 良蔵殿 南郷 故金丸 吉太郎殿 南郷 故高橋 太助殿 上納屋 故村田 藤市殿 本町 故黒田 増美殿 右の方々に不幸にして逝去なされ、喪事の方より香典返しとして、金一封を社会福祉事業にと、ご寄贈いただきました。ここに厚くお礼申し上げますと共に、故人のご冥福を心から祈り申し上げます。尚ほ途につきますしては、その主旨にそいまして、社会福祉事業に活用させて、頂きたいと存じます。

黒木 藤太郎殿 一五五〇円也 高橋 繁義殿 一五五〇円也 村田 主殿 一五五〇円也 滝夫殿 一五五〇円也